

あいち 食品工業技術センターニュース

2016年11月号

今月の内容 ● トピックス

● 技術解説「繊維製品由来異物の繊維判別について」

トピックス

● 「知の拠点あいち重点プロジェクト（I期）」成果普及セミナーを開催しました。

「食の安心・安全技術開発プロジェクト」の一環として「近赤外光技術の食品異物検査への利用」をテーマに標記のセミナーを10月27日（木）に当センターにて開催しました。

当日は、県内の食品関連企業より多くの方に参加していただき、改めて食品異物検査への関心の高さを伺い知ることができました。



講演1 近赤外光技術と食品異物検査への応用
豊橋技術科学大学大学院 工学研究科 教授
福田 光男 氏

講演2 NIR イメージング異物検査装置の紹介と利用
三井金属計測機工株式会社 生産技術統括部長 天野 啓二 氏

● 「知の拠点あいち重点プロジェクト（I期）」成果普及セミナーを開催します。

テーマ 残留農薬の「簡単・迅速・安価」な検査技術

日時 12月1日（木） 午後1時30分～午後4時00分

場所 あいち産業科学技術総合センター食品工業技術センター大研修室

内容 講演1 「イムノクロマト法を用いた残留農薬検出技術」
豊橋技術科学大学大学院 環境・生命工学系 教授 岩佐 精二 氏

講演2 「GC-MS用残留農薬微量マルチ定量パッケージ」

（株）島津製作所分析計測事業部プロダクトマネージャー 宮川 治彦 氏

詳細につきましては、以下のページを参照してください。

http://www.aichi-inst.jp/shokuhin/news/up_docs/h281201_seminar_GCMS.pdf

● 「2016 フードセーフティ中部」にて、「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」の成果を出品しました。

11月9日～11月11日の3日間、「ポートメッセなごや」を会場に、日刊工業新聞主催の「2016 フードセーフティ中部」が開催されました。当センター成果活用プラザから、「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」の成果品として、異物検査装置、微生物検査装置、残留農薬キット等を出展しました。

会期中には、森岡副知事が来訪され、出品された展示品を熱心に見学されました。

